



陽子の道政だより

87

2022年秋号

発行 平出陽子事務所
連絡先／函館市中島町2-8
函館教育会館内
(☎ 33-5080)



第3回定例道議会（9月13日～10月7日）

補正予算可決

9月13日提案 454億3900万円
10月7日提案 129億3500万円

北海道議会議員 平出陽子

II 三定では会期の冒頭と最終日に二度も補正を提案しましたね。

△平出▽冒頭提案の予算是、原油価格・物価高騰による事業者や道民生活への影響を緩和するための道の補正予算です。最終日の提案は、国が活用して道は補正予算を組んだのです。

II 同じ物価高を解消するための予算でも、原資が交付金では使い方に制限がありますね。

△平出▽特に電力・ガス・食料品等の価格が高

監視してます！

～事件の風化はさせません～

江差高看パワハラ問題

ウミは完全に出さないと危険です。前回から7、8年経って今回また同様の問題が起きたのです。

学生や保護者の皆さんのが納得できる解決には至っておりません。

私も、質問を続けながら、監視していきます。



障がい福祉サービス事業者行政処分

道内の障がい者支援サービス事業者が10月31日付で認定取り消し処分になります。必要な管理者を配置せず、しかも名前だけを借用していた事件です。開設当初からの不正ですので、福祉を食べる悪徳事業者は、福祉に参入させてはなりません。

騰しているので国は大型補正を組みました。電力会社の節電プログラムに参加する個人には支援金が支給されるそうです。しかし、自分が利用している電力会社の節電プログラムを、皆さんは知っていますか。日本は自己申請主義ですか

を廃炉にしていたら電力会社の体力が持たない。利用者の皆さんにこれ以上価格負担はさせたくないというものが理由らしいですが。

私は原発利用上限が40年でも長過ぎると思つているのに、60年まで延ばすのは、「なし崩し的に原発依存体質を復活させる氣でいる。」「電気料金高騰の国民悲鳴を、国が悪用しようとしている」と憤慨しています。

△平出▽経済産業省が勝手に政策を変えることは断固反対です。方針転換するのなら国会で論議すべきです。国会軽視は国民軽視と同意語です。

△平出さんはどう考えますか。

▲平出▽これまで多くの障がいがある皆さんは学校卒業後はA型或いはB型作業所に通所していくましたが、普通高校で友達と意思疎通できていた場合、障がい者本人も保護者も障がい者雇用制度を活用し一般就労を希望しとなるのは当然です。

道教委も合格者が定数に満たない普通高校に、障がいがある生徒も入学させるようになりました。

「普通高校入試での定数内不格者を出さない運動」を、保護者の皆さんとともに進めてますね。」

障がいがあっても 普通高校へ 卒業後の 進路は

国の「障害者雇用促進法」に基づき、法定障がい者雇用率が設定されています。

北海道教育委員会

II 法定障がい者雇用率は、
特に行政機関は遵守しな
ければなりません。

△平出△そのためにも、
道教委は推進計画を策定
したのですが、障がいが
ある人を2・4%は雇用
しなければならないの
を、まだ2・2%しか達
成できていません。

道教委は教員や職員と
して採用する障がい者雇
用になお一層取り組まな
ければなりません。

II 法定障がい者雇用率は、
特に行政機関は遵守しな
ければなりません。

II 特別支援学校との連携
が重要になりますね。

△平出△特別支援学校の卒業生も、障がい者雇用制度を活用できるように、これからも関係機関と連携し取り組みます。



で見る 陽子の 道政日記

▲ 民主教育を進める函館市民会議「ゆたかな教育を求め街頭宣伝活動」(22.10.8)



物価高は国民生活を直撃し、子どもの「貧困と格差」の固定化・拡大の問題は依然として解決していません。18歳未満での家族の介護や世話をすると「ヤングケアラー」の急増も社会問題化しています。そのような中、ロシアのウクライナ侵攻・北朝鮮による相次ぐミサイル発射などを「実に、岸田政権は防衛費を過去最大に更新させました。9月27日には、安倍元首相の国葬を多くの国民の反対を押し切って強行実施しました。「聞く力」ではなく「聞き流す力」であり、国民の声に寄り添った政治が行われているとは到底言えません。



あとがき

